



坂下東小学校だより

坂下ひがし

坂下東小学校

令和4年7月14日

No. 8

夏休みがはじまります

来週から、子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。夏休みの目的は、夏の酷暑から子どもたちを守り、各家庭で規則正しい生活を送ることにあります。近年は学校に冷房設備が入っているので、酷暑から守るという意味合いは少し薄れてきました。ただし、夏休みをとおして家族の一員としての自覚を育てたり、学校では体験できないことを体験したりする機会としては重要な役割を持っています。



この夏休みの期間は、子どもを各家庭にゆだねます。『夏休みは家族が先生です』と子どもたちには話しています。教育基本法にもあるように、子どもの教育の第一は家庭にあります。ぜひ、この機会に子どもたちと面と向き合いながら、どのように過ごしてほしいか、そして将来どうなってほしいかなど話していただきたいと思います。普段学校があるときにはできない経験もさせてください。学校の勉強だけが学習ではありません。

夏休みに特に注意していただきたいことは以下のことです。

① ネット動画、ゲーム等を遮断できるようにすること

先日の学校運営協議会でも話題となっていました。動画もゲームも作り手は視聴者が“依存症”になるように作品を作っていきます。一度その沼にはまったら抜け出せないような仕組みをちりばめています。子どもだけの力では脱出することはなかなか難しいです。保護者の方の援助が必要だと思います。ルールを作って守らせるなどしてください。

② 熱中症にならないこと

気温と湿度によって熱中症指数が決まってきます。元気に外で遊びましょうとは言えないのが現実になっています。自己管理が難しい子どもたちです。最悪のケースを想定して過ごさせてください。

③ 交通事故あわないこと

今年度、町内で交通事故に遭った小学生が数名います。幸い大きな事故にはなりませんでしたが、大けがをしても不思議のない状況でした。たまたま運がよかったといえるでしょう。様々な方位に目を配る注意力が必要です。

新型コロナ感染予防も緩めずをお願いします。



児童会集会活動

7月29日（水）に児童会集会活動を行いました。校内オリエンテーリングということで各教室のお題を縦割り班でチャレンジしていきました。

「箱の中身はなんだろう」「フラフラくぐり」「くつ飛ばし」「言葉さがし」などなど。6年生が考えたゲームを各教室

で行いました。

縦割り班での活動ができるようになったので、高学年が低学年の世話をするシーンがたくさん見られました。下級生への配慮や言葉かけなど高学年としてリーダーシップを発揮しながら取り組んでいました。

縦割り班での活動は、大変意義のある活動です。今後も様々な面で高学年が活躍する姿が見られそうです。

食育

学校のカリキュラムの中には「食育」という項目があります。

平成17年に食育基本法が、平成18年に食育推進基本計画が制定され、子どもたちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができますよう、学校で行うことになっています。大きく6つの目標があります。



- 食べ物を大事にする感謝の心
- 好き嫌いしないで栄養バランスよく食べること
- 食事のマナーなどの社会性
- 食事の重要性や心身の健康
- 安全や品質など食品を選択する能力
- 地域の産物や歴史など食文化の理解など

今回は、2年生が給食センターの管理栄養士の先生に教えていただきました。食育は、健康教育の一環です。学校だけで行うものではありません。ぜひ家庭でも6つの目標を意識して、毎日の食事を考えていただければと思います。

